

2026年3月12日

森林を守ろう！山陰ネットワーク会議

事務局 御中

会員名	「椿の森」を後世に伝える会
代表	知久馬 梓

「アドバイザー事業」利用報告書

1. 派遣日時：2026年3月7日（土） 10:00～11:30

2. 会場：椿の森（鳥取県琴浦町別所）

3. 参加者： 合計 7人

団体名・個人名	人数	団体名・個人名	人数
① 「椿の森」を後世に伝える会	7人	④	
②		⑤	
③		⑥	

4. 活動内容

活動項目	時間	具体的内容
バードコール作り	10:00～10:30	椿の伐採枝を使ったバードコール作り体験 鳥と会話する方法を勉強
薬草抹茶試飲	10:30～11:00	当日は天候不良となり、佐藤先生のご提案により、手作りの薬草抹茶の試飲。
森の散策	11:00～11:30	森の植物を鑑賞しながら、鳥の鳴き声や姿がすると、鳥についての説明を佐藤先生よりしていただく

5. 活動の状況（主催者の所見、活動の様子等をご記入ください）

<ul style="list-style-type: none">・天候不良かつ、気温が低かったこともあり、一般申込者についてキャンセルがあり、結果的に、当団体のメンバーのみの参加となった。そのこともあり、「散策会」ではなく、「森のガイド勉強会」にテーマを切り替え、森の楽しみ方、鳥の勉強を行なった。・佐藤先生からは、鳥に関することのみならず、「雨天時」における、ワークショップの代替案についてもご提案いただけ、非常にありがたく、勉強になった。・参加のみなさん、楽しく有意義な時間だったと満足しておられた。ありがとうございます。

※指導・講義の様子等の写真は事務局へ送付をお願いします。



※樺の伐採枝を使ったバードコール作り体験。その他、穴のあいたお金（5円、50円玉）を使ったバードコールの方法を教えてください。

口笛が一番おすすめとのこと



※様々な葉草から作られた「抹茶」の試飲。当日、雨が強く降る時間帯は、屋根のある場所で過ごす。



- ・森全体のガイドは、当団体の代表が行い、途中出会った鳥のガイドを佐藤先生に行なっていただく。佐藤先生から、樹木の管理についてのご指導もいただく。
- ・当団体のメンバーも、普段は保全作業が中心となり、ゆっくり説明を受けながら森を散策するのは新鮮だったという感想があった。